



遠州トラック



遠州トラック株式会社

2024年3月期第2四半期 決算説明会

2023年11月17日

目次



I. 2024年3月期第2四半期決算の概要	4
2024年3月期第2四半期決算のハイライト	5
I - 1. 2024年3月期第2四半期決算の概要	7
I - 2. セグメント別営業収益	10
I - 3. セグメント別営業利益	12
I - 4. 財政状態	13
I - 5. キャッシュ・フローの状況	16
II. 2024年3月期第2四半期公表予想との比較	19
II - 1. 公表予想との比較	20
II - 2. 設備投資状況	24

III. 戦略商品のご紹介	27
III - 1. 共同配送の取組み	28
III - 2. 中継輸送の取組み	29

将来情報に関するご注意

本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、物価変動等、多分に不確実要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありえますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。



I. 2024年3月期第2四半期決算の概要

2024年3月期第2四半期決算のハイライト①



■ 営業収益は前期比+4.7%、営業利益は△19.2%と増収減益

営業収益は過去最高を記録、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は2期連続の減益。

インターネット通販向け宅配新規業務が開始したことや飲料等の輸送が増加したこと、輸送機器向けの部品配送センター業務が拡大したこと等から増収、外注費や人件費の増加、燃料費の高止まり等が影響し減益。

① 輸送部門（構成比73.7%）

インターネット通販向け宅配新規業務の開始や飲料等の輸送が増加し、営業収益は前期比 2.3%の増収。

② 倉庫部門（構成比25.7%）

輸送機器向けの部品センター業務が増加し、営業収益は前期比 11.2%の増収。

③ 物流事業全体

営業収益は、前期比 4.5%の増収。

④ 営業利益

外注費や人件費の増加、燃料費の高止まり等が影響し、営業利益は19.2%減益。

■ 株主還元強化

- ・ **中間配当金**

1株当たりの中間配当金は、前期と同額の47円を維持。

- ・ **当期（2024年3月期）は中期経営計画の目標である配当性向30%以上を予定**

1株当たり配当金は、年間94円を公表。

中間配当は、減益もあり配当性向は41.4%。

I - 1. 2024年3月期第2四半期決算の概要



(単位：百万円)

連結	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		増減	
	金額	収益比	金額	収益比	金額	比率
営業収益	22,049	-	23,095	-	1,046	4.7%
営業利益	1,505	6.8%	1,216	5.3%	△289	△19.2%
経常利益	1,532	7.0%	1,231	5.3%	△300	△19.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	873	4.0%	848	3.7%	△24	△2.9%
1株当たり四半期純利益 (円)	117.05	-	113.66	-	△3.39	-
1株当たり中間配当金 (円)	47.00	-	47.00	-	-	-

I - 1. 2024年3月期第2四半期決算の概要



(単位：百万円)

連結	2023年3月期第2四半期		2024年3月期第2四半期		増減	
	金額	収益比	金額	収益比	金額	比率
営業収益	22,049	-	23,095	-	1,046	4.7%
輸送機器向けの部品センター業務の増加（5.0億円）に加え、インターネット通販向け宅配新規業務（2.3億円）が開始し、飲料等の輸送業務が拡大したこと（1.9億円）等から、前期比4.7%の増収。						
営業利益	1,505	6.8%	1,216	5.3%	△289	△19.2%
外注費や人件費の増加、燃料費の高止まり等が影響し、価格転嫁で補いきれず、営業利益は19.2%減益。						

I - 1. 2023年3月期第2四半期決算の概要



(単位：百万円)

連結	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		増減	
	金額	収益比	金額	収益比	金額	比率
経常利益	1,532	7.0%	1,231	5.3%	△300	△19.6%
営業利益の減少により、前期比19.6%減益。						
親会社株主に帰属する 四半期純利益	873	4.0%	848	3.7%	△24	△2.9%
当期は特別損失が減少したものの、経常利益の減少により、前期比2.9%減益。						
1株当たり四半期純利益（円）	117.05	-	113.66	-	△3.39	-
1株当たり中間配当金（円）	47.00	-	47.00	-	-	-

I - 2. セグメント別営業収益



(単位：百万円)

区分	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	増減	
1. 物流事業	21,979	22,958	979	4.5%
輸送部門	16,634	17,015	381	2.3%
倉庫部門	5,345	5,942	597	11.2%
2. その他（不動産事業等）	69	136	67	96.8%
計	22,049	23,095	1,046	4.7%

I - 2. セグメント別営業収益



(単位：百万円)

区分	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	増減	
1. 物流事業	21,979	22,958	979	4.5%
輸送部門 (構成比73.7%) インターネット通販向け宅配新規業務の開始や飲料等の輸送が増加し、営業収益は前期比 2.3%の増収。	16,634	17,015	381	2.3%
倉庫部門 (構成比25.7%) 輸送機器向けの部品センター業務が増加し、営業収益は前期比 11.2%の増収。	5,345	5,942	597	11.2%
2. その他（不動産事業等）	69	136	67	96.8%
計	22,049	23,095	1,046	4.7%

I - 3. セグメント別営業利益



(単位：百万円)

区分	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	増減	
1. 物流事業	1,915	1,671	△244	△12.8%
2. その他	37	62	24	65.3%
計	1,952	1,733	△219	△11.3%
調整額	△446	△517	△70	-
連結財務諸表 営業利益	1,505	1,216	△289	△19.2%

I - 4. 財政状態



(単位：百万円)

区分	2023年3月期末	2024年3月期第2四半期末	増減
総資産	35,812	39,321	3,509
負債	15,663	18,644	2,980
純資産	20,148	20,677	529
(自己資本)	(20,148)	(20,677)	(529)
自己資本比率	56.3%	52.6%	△3.7pt
1株当たり純資産 (円)	2,699.21	2,768.90	69.69

I - 4. 財政状態



(単位：百万円)

区分	2023年3月期末	2024年3月期第2四半期末	増減
総 資 産	35,812	39,321	3,509
営業活動による収入の増加に伴う流動資産の増加及び、さいたま市岩槻区の倉庫取得により有形固定資産が増加し、前期末比で35億9百万円の増加。			
負 債	15,663	18,644	2,980
新倉庫（袋井LSC）建設資金とさいたま市岩槻区の倉庫取得資金の借入れにより、前期末比で29億80百万円の増加。			

I - 4. 財政状態



(単位：百万円)

区分	2023年3月期末	2024年3月期第2四半期末	増減
純 資 産	20,148	20,677	529
親会社株主に帰属する四半期純利益の形状に伴う利益剰余金の増加により、前期末比で5億29百万円の増加。			
(自己資本)	(20,148)	(20,677)	(529)
自己資本比率	56.3%	52.6%	△3.7pt
1株当たり純資産（円）	2,699.21	2,768.90	69.69

I - 5. キャッシュフローの状況



(単位：百万円)

区分	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	増減
営業活動によるCF	1,361	1,494	133
投資活動によるCF	△2,528	△ 3,452	△924
財務活動によるCF	1,085	3,858	2,772
現金及び現金同等物の 期末残高	4,727	7,296	2,569

I - 5. キャッシュフローの状況



(単位：百万円)

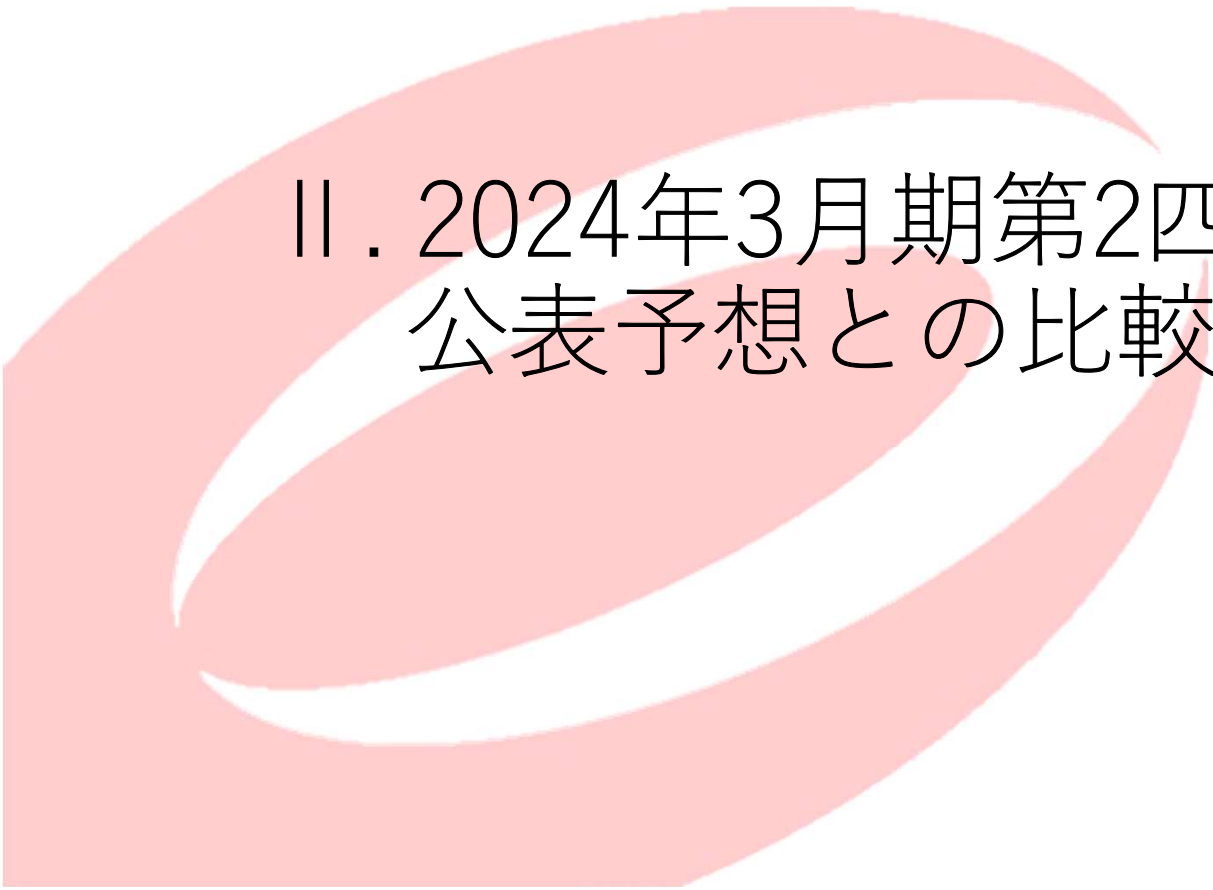
区分	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	増減
営業活動によるCF	1,361	1,494	133
輸送機器向けの部品センター業務拡大に伴う仕入債務の増加及び売上債権の増加等により、当期は1億33百万円の増加。			
投資活動によるCF	△2,528	△ 3,452	△924
有形固定資産（さいたま市岩槻区新倉庫等）取得による支出により、9億24百万円の減少。			

I - 5. キャッシュフローの状況



(単位：百万円)

区分	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	増減
財務活動によるCF	1,085	3,858	2,772
新倉庫（袋井LSC）建設とさいたま市岩槻区の倉庫取得に伴う長期借入による収入の増加により27億72百万円の増加。			
現金及び現金同等物の 期末残高	4,727	7,296	2,569
前期比25億69百万円の増加。			



Ⅱ．2024年3月期第2四半期 公表予想との比較

II - 1. 2024年3月期第2四半期公表予想との比較



(単位：百万円)

連結	2024年3月期第2四半期		増減		(参考) 2024年3月期 公表予想	
	公表予想 金額	実績 金額	金額	比率	連結	金額
営業収益	23,140	23,095	△44	△0.2%	営業収益	47,000
営業利益	1,520	1,216	△303	△20.0%	営業利益	2,550
経常利益	1,510	1,231	△278	△18.4%	経常利益	2,550
親会社株主に帰属する 四半期純利益	980	848	△131	△13.4%	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,880
1株当たり四半期純利益 (円)	131.30	113.66	△17.64	-	1株当たり当期 純利益 (円)	251.89
1株当たり中間配当金 (円)	47.00	47.00	-	-	1株当たり配当 金 (円)	94.00
配当性向	35.8%	41.4%	5.6pt	-	配当性向	37.3%

II - 1. 2024年3月期第2四半期公表予想との比較



(単位：百万円)

連結	2024年3月期第2四半期		増減		(参考) 2024年3月期 公表予想	
	公表予想 金額	実績 金額	金額	比率	連結	金額
営業収益	23,140	23,095	△44	△0.2%	営業収益	47,000
輸送機器向けの部品センター業務が増加したことに加え、インターネット通販向け宅配新規業務を5月に開始。堅調なインターネット通販向け業務や部品センター業務に注力し、営業収益を拡大する。						
営業利益	1,520	1,216	△303	△20.0%	営業利益	2,550
外注費や人件費の増加、燃料費の高止まり等が影響し、値上げによる価格転嫁で補いきれず、通期予想を下方修正。						

II - 1. 2024年3月期第2四半期公表予想との比較



(単位：百万円)

連結	2024年3月期第2四半期		増減		(参考) 2024年3月期 公表予想	
	公表予想 金額	実績 金額	金額	比率	連結	金額
経常利益	1,510	1,231	△278	△18.4%	経常利益	2,550
営業利益の減少により、公表予想を下方修正。						
親会社株主に帰属する 四半期純利益	980	848	△131	△13.4%	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,880
営業利益の減少により、公表予想を下方修正。						

II - 1. 2024年3月期第2四半期公表予想との比較



(単位：百万円)

連結	2024年3月期第2四半期		増減		(参考) 2024年3月期 公表予想	
	公表予想 金額	実績 金額	金額	比率	連結	金額
1株当たり四半期純利益 (円)	131.30	113.66	△17.64	-	1株当たり当期 純利益 (円)	251.89
1株当たり中間配当金 (円)	47.00	47.00	-	-	1株当たり配当 金 (円)	94.00
中間配当金47円を決議、期末配当金は47円を予定						
配当性向	35.8%	41.4%	5.6pt	-	配当性向	37.3%

II - 2. 設備投資状況

- ① 袋井ロジスティクスセットセンター（袋井LSC）2023年10月竣工
- ② 静岡県袋井市本社建物等新築工事 2023年9月多目的ホール完成

II - 2. 設備投資状況

①袋井ロジスティクスセットセンター（袋井LSC）竣工



所在地
静岡県袋井市

敷地面積
19,791m²

延床面積
30,884m²

接車バース 24台
車両待機場所 16台

鉄骨造3階建て
（一部4階建て）

2023年10月完成

II - 2. 設備投資状況

② 静岡県袋井市本社建物等

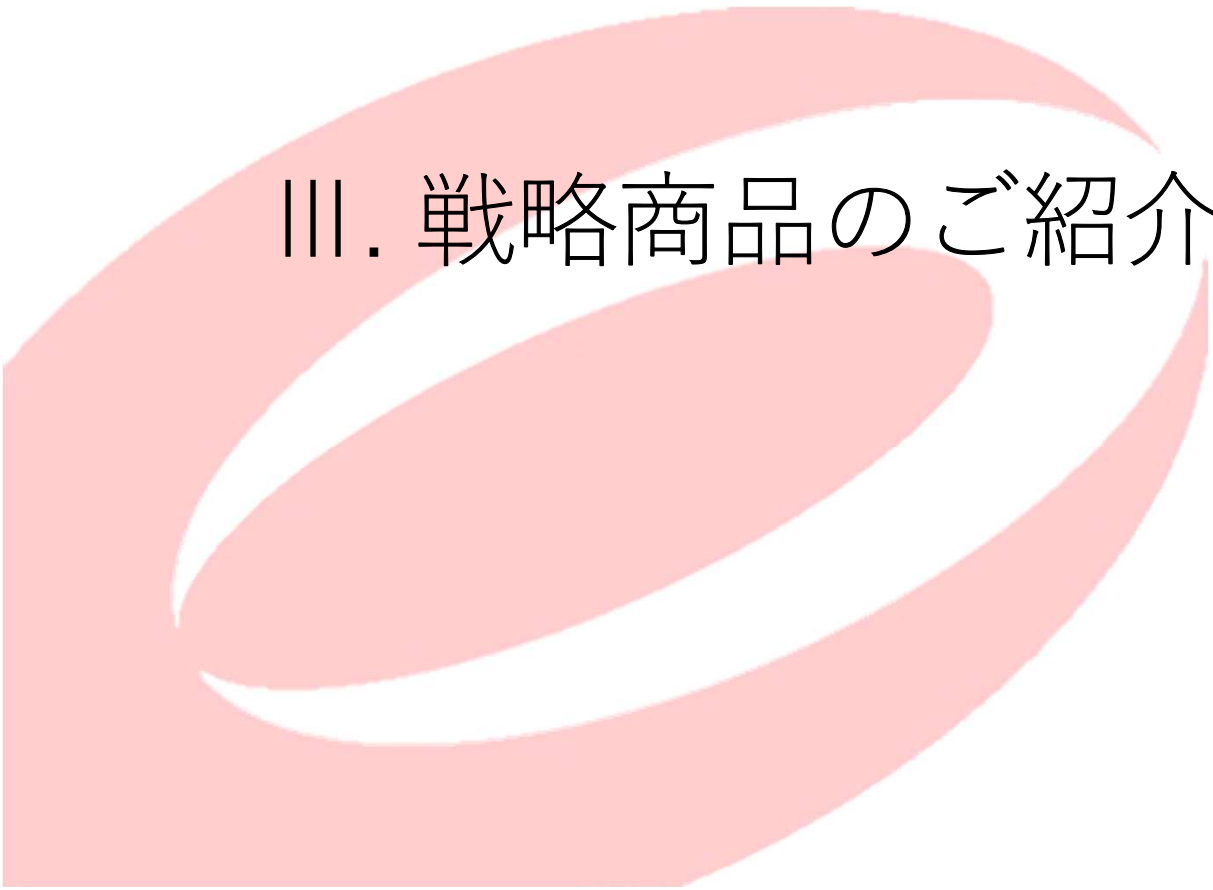


所在地
静岡県袋井市

延床面積
2,010m²

2023年2月20日
本社移転

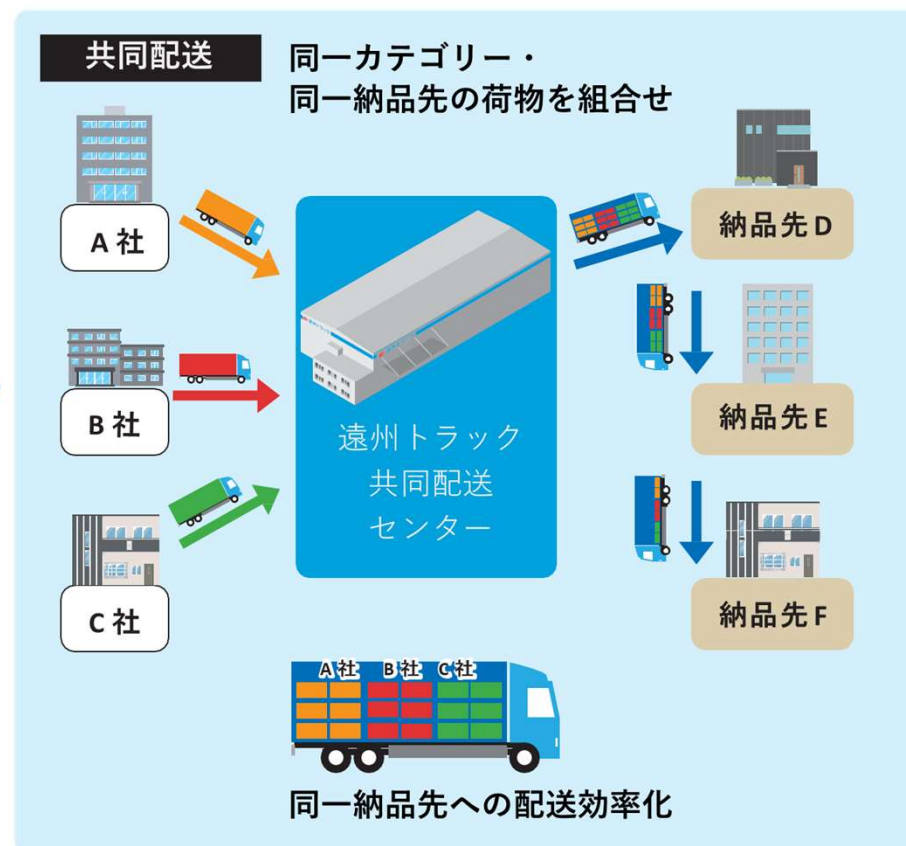
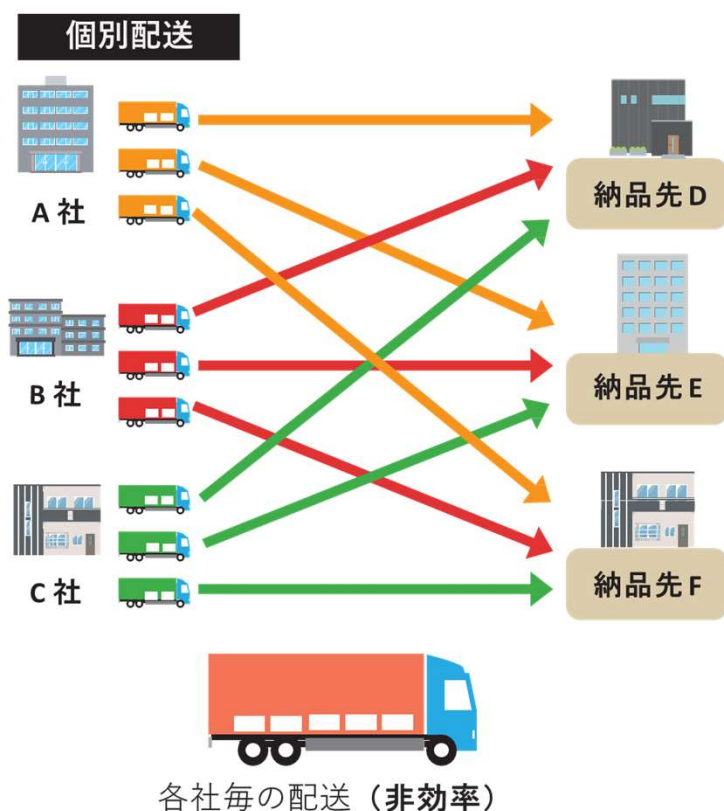
- ・ 本社建物
- ・ 配車センター
- ・ 多目的ホール
(2023年9月完成)



III. 戦略商品のご紹介

III - 1. 共同配送の取組み

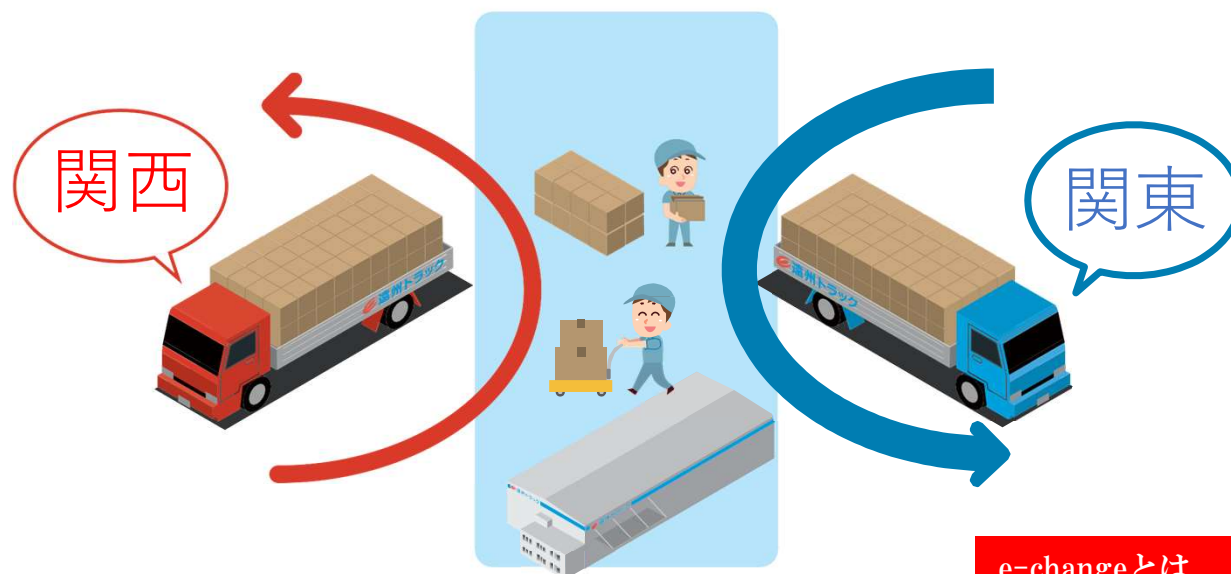
静岡県、関東圏、中京圏の共同配送ネットワークを更に拡充して、お客様の業務効率化に貢献



III - 2. 中継輸送の取組み



乗務員が日帰りできる
関東・関西間の物流サービス



お客様の
長距離輸送の
集車難解消

ドライバーの
負担の軽減

ホワイト
物流を推進

2024年問題
に対応

e-changeとは
eコマース、exchange（交換）と当社名の頭文字から名付けた
中継輸送を表す商標です。

III - 2. 中継輸送の取組み

コネクトエリア浜松は、物流に関わる全ての事業者が利用可能です。



中継輸送とは、中継拠点で**ドライバー交替**または**ヘッド交換**により積荷を交換するもので、宿泊付きの長距離運行を複数のドライバーで中継することにより、各ドライバーが日帰りで勤務できるようになる仕組みです。

労働時間短縮、労働負担軽減など労働環境の改善が期待され、働き方改革に繋がります。

『NEXCO中日本』と『遠州トラック(株)』は『新東名高速道路 浜松サービスエリア』に共同で中継物流拠点を『コネクトエリア浜松』を整備し、運営・管理、運用支援を行っています。



< IRに関する連絡先 >

遠州トラック株式会社 総務部総務課

〒437-0046 静岡県袋井市木原22-1

TEL : 0538-42-1111 FAX : 0538-42-1114

MAIL : ir_box@enshu-truck.co.jp

Web : <https://www.enshu-truck.co.jp/>